

## 報告：第11号

平成29年度 全国学力・学習状況調査結果の概要（平均正答率のみ）

### 【小学校】

	国語 A	国語 B	算数 A	算数 B	
全国平均	74.8	57.5	78.6	45.9	
県平均	74	56	77	43	
市平均	◎	◎	○	○	

### 【中学校】

	国語 A	国語 B	数学 A	数学 B	
全国平均	77.4	72.2	64.6	48.1	
県平均	79	74	64	49	
市平均	◎	◎	○	◎	

◎は県平均・全国平均以上

○は県平均以上であるが、全国平均を下回る

### 【概要】

平均正答率：小学校国語A B 県・全国平均以上

算数A B 県平均以上だが、全国を下回る

中学校国語A B 数学B 県・全国平均以上

数学A 県平均以上だが、全国を下回る

\* 小学校国語・算数、中学校国語・数学全てで県平均以上

小学校で4調査中2調査、中学校では4調査中3調査で全国平均以上

### 【児童生徒質問紙調査の概要】

- 児童生徒の生活習慣や自己肯定感、規範意識等は概ね全国を上回る
- 経年的な課題であった、「中学生のテレビ等視聴時間の長さ」や「小学生の家庭学習時間の少なさ」は改善傾向でほぼ全国水準に近づいている
- 「学校の授業や教員の指導」については、全国を上回る肯定的回答
- 授業での「見通しと振り返り」が行われてきているが、「ノートに学習の目標やまとめを書いている」については継続した取組が必要
- 「国語・算数の学習は大切で好き」と回答している児童生徒の割合は全国を上回るが、「解答時間が十分であった」と回答した児童生徒の割合は全校を下回る